

# 平和新聞

発行 日本平和委員会  
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会  
〒543-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル 210号  
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837  
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

## 大阪市大 軍学共同に抗議・要請

### 二度採択された初の研究者

大阪市大の山田裕介教授の研究課題が、2016年度に続いて19年度防衛装備庁の委託研究として採択されました。

この軍学共同研究は、学者の国会にあたる「学術会議」が1950年と67年に出した「戦争を目的とする科学の研究はぜったいにこれを行わない」旨の声明とそれを継承した2017年3月の声明に反するものです。

全国で軍学共同反対の動きが強まり、19年度採択された大学は全国で市大と山口大学の2大学のみとなりました。大阪市大の軍学共同路線は全国的に見ても異常なものです。

### 中央の学者も二人応援に

「軍学共同いらない！市民と科学者の会」(大阪平和委員会、大阪革新懇、科学者会議で構成、以下「会」と略記)は10月18日午前、市大において、この問題について抗議・要請しました。

この行動には、市大の突出した軍学共同路線を憂う中央の「軍学共同反対連絡会」の西山勝夫・滋賀医科大学名誉教授、井原聡日本科学者会議事務局長・東北大学名誉教授が特別参加しました。会からは吉田一江大阪平和委員会事務局次長、東田協直常任理事、小林優・大阪革新懇事務局次長、山本謙治・日本科学

会議大阪支部事務局長ら7人が参加しました

市大側は下原逸樹(研究支援課長)と四方啓嗣(研究支援担当係長)両氏が応対しました。

### 申し入れ内容は、次の2点。

(ア)16年、19年の2度にわたる防衛省委託研究応募・採択について厳重に抗議するとともに直ちに受託契約の手続きを中止し、応募を撤回するよう求める。

(イ)市大で18年度4月に施行された審査制度と審査基準を公表すること。

1. 審査制度と審査委員会について、この間の経緯と、山田氏が2回応募し、2回続けて採択されたことをどのように受け止めているのか。
2. 審査委員会のメンバーや運営方法はどうか。
3. 防衛省からの研究資金を審査会メンバーはどうか受け止めているのか。
4. 山田氏の研究は独自研究なのか、学生を巻き込んだ研究なのか、学生にはどのように説明しているのか。
5. 山田氏を含め審査委員会メンバーと話しあう機会が持てるように計画してほしい。
6. 「軍事研究に加担しない」ということが審査会の中で明確に出されたことがあったかどうか。

上記の(ア)(イ)に対する市大側の回答は、次の5点。

1. 何度も話し合ってきたが平行線でも今後続けたとしても打開の道は開かれそうにない。

2. 防衛省の研究費を受けることが、そんなに悪い事とは思わない。

3. 大学の資金が抑えられており、外部資金を活用せざるを得ない。

4. 審査制度や審査基準については隠すものでもないの得上司に確認して示す。

5. 皆さんの話は防衛省資金という点で入り口でストップをかけている。検討の余地がないのでは…

会では、市大による軍学共同研究への加担問題について大阪市民の中に広く知らせ、市大卒業生など広範な市民とともに、市大が2度と「防衛省の資金で研究を行わない」という立場に立つまで運動を継続していかうと話し合っています。



## 「平和学校」盛大に

関西6府県平和委員会が構成する関西ブロックの「平和学校」が、10月14日午前から夕刻まで京都で開催されました。

この学校の目的は、安倍政権による「戦争する国」づくり、特に関西でのその実態を明らかにするとともに、それを跳ね返す平和運動と組織の強化です。

関西6府県から32人(大阪9人)が集い、学習・交流しました。冒頭、岡田英樹・京都市平和委員会会長が開会あいさつ。

次いで、「仲間づくり」のテーマで報告・交流。「仲間増やし」が比較的に進んでいる滋賀、京都、大阪がその経験を披露。

滋賀県の木村事務局長は、「2008年から10年間毎年増勢。現在12市に基礎組織があるが、今、守山と野洲をくつつけていくが、野洲で会員を増やし、野洲を基礎組織化しよう」と頑張っている」と報告。

京都の川上事務局長は「新専従になってから京都は増勢に転じているが、会員700に早く戻すためのがんばる」と報告。

大阪の上羽事務局長は、2頁のレジュメを用いて9・10月「仲間づくり」特別期間の取り組みを中心に報告。「出席20人を超える月例役員会と出席10人超の組織委員会でしたら『仲間づくり』について意思統一。有馬理恵さん「一人芝居」など独自行事や、大阪市大の山田教授による防衛装備庁省予算を使った軍事

研究を許さない、革新懇など他組織との共同の取り組みの中で会員を増やすとともに、行事や取り組みをしたら、必ず推進ニュースに記載して大阪の役員に知らせている」と報告。

### カジノ問題を学習

午後は、最初に大阪のH大学のS教授が「カジノ導入は誰のため？」とのテーマで特別講義。S教授は、夢洲カジノの問題性として次の点をあげました。

夢洲は高層建築物や重量建築物は想定していない、しかもダイオキシンのPCBなど環境汚染物質がまざった浚渫土砂の埋め立て地。南海トラフ地震の発生率は、30年以内に70〜80%ほど確実に発生する。そこに巨大集客施設(1兆円の投資規模)を建設し、運営する蛮行

次に6府県から京丹後Xバンドレーダー米軍基地問題などそれぞれ地元で戦争する国づくりの実態についての報告。続くエンター平等の課題では大阪の亀井明子事務局長(左写真)が堺平和委員会の多彩な活動の紹介とともに、「女性の役員をもっと増やして、華のある活動をした」と報告しました。



# 「かが」空母化反対集会・呉に参加

大阪から近藤理事長ら3人

11月6日午後1時より自衛隊のヘリ護衛艦「かが」が母港とする広島県呉市の中央公園で「かが」空母化反対集会が県内外から350人の参加で開催されました。

この集会には、関西の4府県の平和委員会から19人が参加。大阪は大阪平和委員会、旭区・吹田平和委員会から各1名が参加し、県内参加者を大いに励ました。

集会の呼びかけ団体は、広島県平和委員会。主催は県原水協や非核の呉港を求める会などをつくる実行委員会。

井上哲士・日本共産党参議院議員が来賓としてあいさつ。「安倍政権は『かが』を1200億円かけ米軍の戦闘機F35Bが離発着できるように艦の甲板の耐熱工事など改修・空母化しようとしている。改修の狙いは海外での日米一体の軍事行動の出撃拠点化である」と指摘しました。

集会の最後には「空母化の計画は、昨年12月閣議決定した新たな防衛大綱、中期防の中で『かが』とともに横須賀を母港とする

『いずも』の2隻について、艦の甲板を耐熱工事など改修し、米国から購入する最新鋭戦闘機F35Bを搭載可能にするもの。『かが』の空母化が強行されると、自衛隊に先行してまず米海兵隊F35Bが使用することになる。『かが』『いずも』の空母化、改修を断念、中止せよ」との決議がなされました。

集会後、参加者は自衛隊呉総監部までデモ行進し、市民に「かが」の「空母化反対！米国からの戦闘機爆買いをやめろ！自衛隊を憲法に明記する9条改悪反対！」などコールしました。



編集部には不幸があつたため本号の発行が遅れました。お詫びいたします。



11月16日  
柿狩りに行  
きましょう

## ひょっとしたらが・・・本当に？・・・させてはならぬ！

名護在住 福山功勝

10月3日付け「琉球新報」。1面に大きな見出しで「沖縄に新中距離弾配備」「米計画、2年内にも」が眼に入ってきた。9月25日付の「平和新聞」（大阪版）に掲載された自身の拙文が届いた直後だったので本当にビックリ。新報記事の内容は、今年の8月2日に中距離核戦力（INF）廃棄条約が廃棄されたことにより、条約が製造を禁じていた中距離弾道ミサイルの新型を、米国が2年以内に日本本土に大量配備する計画があるというもの。米軍基地が集中している沖縄への配備は当然視。そこに専門家の様々な見解も載ってはいたが、沖縄の核からの脱却には、日本本土との連帯程度に留まらず、国際的視野での市民運動の盛り上がりを目指さねばならぬ。なすべきことは軍拡ノー、新基地建設ノー、核兵器ノー、核抑止力ノー、平和を壊す全ての行為ノーである。「空っぽな言葉で夢を奪った」スウェーデンの環境保護活動家グレタ・トゥーンベリさん、16歳の美しい少女が、気候変動会議で60か国の首脳に向かって発言した言葉の価値に胸が震える。「・・・人々は苦しんでいます。死んでいます。全生態系は崩壊しつつあります。大量絶滅の始まりに私たちはいるんです。なのにあなた方は、お金の話、永遠に続く経済成長というおとぎ話しかしていない。・・・もう30年以上も、科学は明快に示してきました。なのにあなた方は目をそらし続け、ここにきて、ちゃんとやっているとかなえるなんて。ありえない!・・・」環境だけの話ではない。彼女の「哲学の肝」を全ての分野で具体化するために、私たちは生きている。

### 今月の言葉

「国際協力の発展と国際問題の平和的解決への知恵と努力こそ、真の『反戦』」

戦争をしないで済むように国際協力を発展させ、国際間の問題を平和的に解決するための知恵と努力を持続すること、それこそが真の「反戦」だと思います。

(「アニメーション—折りにふれて」

高畑勲 岩波現代文庫)

高畑勲氏の冥福を祈ります。

### 《11月の行事案内》

- 3日(日) おおさか総がかり集会 13:30 扇町公園 デモなし
- 8日(金) 日本平和大会 in 沖縄 (~9日)
- 9日(土) おおさか女性行進 16:10 新町北公園
- 10日(日) 平野民商婦人部総会・学習会 12:30 上羽事務局長報告
- 15日(金) 沖縄連帯行動 12:00 近鉄上本町駅頭
- 16日(土) 里山歩き・柿狩り 8:30 近鉄・鶴橋駅西口
- 17日(日) 旭区総会 10:00 赤川診療所
- 19日(火) 韓国三大聖地平和ツアー 関空 12:00 発 (~22日)
- 23日(土) 秋の憲法大学学習会 14:00 大阪クリスチャンセンター
- 24日(日) 八尾「エアフェスタ」(詳細は別途)